



2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年11月13日

上場会社名 中日本鑄工株式会社 上場取引所 名
コード番号 6439 URL <http://www.nakachuko.co.jp>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 鳥居 良彦
問合せ先責任者（役職名） 管理本部 参与（氏名） 加藤 俊哉 (TEL) 0563-55-4477
半期報告書提出予定日 2024年11月13日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	2,592	△12.4	△75	—	△71	—	△72	—
2024年3月期中間期	2,958	17.9	212	—	252	—	199	—

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	△32.24	—
2024年3月期中間期	88.33	88.09

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	9,130	3,398	36.9
2024年3月期	9,221	3,488	37.5

(参考) 自己資本 2025年3月期中間期 3,368百万円 2024年3月期 3,459百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は定款において第2四半期(中間期)末日及び期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定であります。

3. 2025年3月期の業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,800	△14.3	△300	—	△245	—	△245	—	△108.55

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期中間期	2,306,300株	2024年3月期	2,306,300株
② 期末自己株式数	2025年3月期中間期	49,191株	2024年3月期	48,954株
③ 期中平均株式数（中間期）	2025年3月期中間期	2,257,269株	2024年3月期中間期	2,257,662株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当中間期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間貸借対照表	4
(2) 中間損益計算書	6
(3) 中間キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(中間キャッシュフロー計算書関係)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当中間期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間会計期間(2024年4月1日～2024年9月30日)におけるわが国経済は、インバウンド需要の拡大や雇用・所得環境に改善が見られる等、経済活動の正常化が緩やかに進みました。

一方海外では、不安定な国際情勢を背景とする原油価格の上昇や原材料価格の高止まりは継続し、円安の継続、物価高騰に伴う消費者の購買意欲変化等、先行きは不透明な状況で推移しております。

鑄造業界において、今期、建設機械向けを主力とする産業機械関連向け需要が、中国需要低迷長期化や欧米の建設機械メーカーの需要減少に伴う在庫調整等により大幅に減少しております。

このような状況下、営業活動におきましては、他産業向け新規品受注活動に注力してまいりましたが、操業度の悪化は免れず、収益改善も大変厳しい状況です。

このような経営環境の中で、当社の2025年3月期中間会計期間の業績は、売上高は2,592百万円(前年同期比366百万円減、12.4%減)となりました。利益面につきましては、営業損失75百万円(前年同期営業利益212百万円)、経常損失71百万円(前年同期経常利益252百万円)、中間純損失72百万円(前年同中間純利益199百万円)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 鑄物事業

売上高は、産業機械関連向けの部品をはじめとして全ての部品が急減したことにより2,470百万円(前年同期比394百万円減、13.8%減)となりました。利益面につきましては、生産性向上及び製造諸経費の削減等、収益改善に努めましたが、営業損失は132百万円(前年同期営業利益165百万円)となりました。

② 不動産賃貸事業

売上高は73百万円(前年同期比6百万円増、9.9%増)となりました。営業利益は28百万円(前年同期比0百万円増、0.3%増)となりました。

③ 発電・売電事業

売上高は49百万円(前年同期比21百万円増、79.6%増)となりました。営業利益は28百万円(前年同期比8百万円増、45.3%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債および純資産の状況

当中間会計期末における総資産は、9,130百万円(前年度末比91百万円の減少)となりました。

流動資産は、受取手形及び売掛金の減少179百万円、電子記録債権の減少280百万円、仕掛品の増加143百万円等により4,052百万円(前年度末比309百万円の減少)となりました。

固定資産は、機械装置及び運搬具の増加99百万円、建設仮勘定の増加91百万円等により、5,077百万円(前年度末比218百万円の増加)となりました。

流動負債は、支払手形及び買掛金の減少64百万円、電子記録債務の減少114百万円、短期借入金の減少96百万円等により、1,902百万円(前年度末比306百万円の減少)となりました。

固定負債は、長期借入金の増加319百万円等により3,830百万円(前年度末比305百万円の増加)となりました。

純資産の残高は、3,398百万円(前年度末比90百万円の減少)となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当中間会計期間における現金及び現金同等物の中間期末残高は、前事業年度末に比べ137百万円減少し、2,214百万円となりました。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は、31百万円の収入(前年同期比691百万円の減少)となりました。これは税引前中間純損失71百万円、売上債権の減少460百万円、仕入債務の減少213百万円が主なものであります。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は、338百万円の支出(前年同期392百万円の収入)となりました。これは有形固定資産の取得による支出205百万円、定期預金への預け入れによる支出100百万円が主なものであります。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は、167百万円の収入(前年同期196百万円の支出)となりました。これは短期借入金の純減額96百万円、長期借入れによる収入770百万円および長期借入金の返済による支出428百万円が主なものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、当中間会計期間における業績の進捗を勘案して見直しを行った結果、2024年5月13日に発表しました2025年3月期通期の業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、2024年11月13日に公表しております「2025年3月期中間会計期間の予想値と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当中間会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,437,019	2,399,357
受取手形及び売掛金	642,650	462,658
電子記録債権	845,480	564,567
商品及び製品	102,156	134,042
仕掛品	191,283	334,462
原材料及び貯蔵品	92,612	85,857
その他	50,504	71,469
流動資産合計	4,361,708	4,052,414
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	983,014	978,301
機械装置及び運搬具(純額)	543,207	642,223
工具、器具及び備品(純額)	41,014	44,184
土地	2,146,423	2,146,423
リース資産(純額)	143,011	116,689
建設仮勘定	84,841	176,389
有形固定資産合計	3,941,513	4,104,211
無形固定資産		
ソフトウェア	19,829	13,185
無形固定資産合計	19,829	13,185
投資その他の資産		
投資有価証券	480,842	502,794
その他	417,702	457,758
投資その他の資産合計	898,545	960,553
固定資産合計	4,859,888	5,077,950
資産合計	9,221,596	9,130,365

(単位:千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当中間会計期間 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	365,253	300,775
電子記録債務	616,831	502,675
短期借入金	106,500	10,000
1年内返済予定の長期借入金	720,470	742,472
リース債務	27,384	24,267
未払金	105,310	163,162
未払費用	75,061	60,937
未払法人税等	51,349	424
賞与引当金	65,567	70,927
その他	74,545	26,411
流動負債合計	2,208,272	1,902,054
固定負債		
長期借入金	3,086,902	3,406,744
長期リース債務	129,595	103,576
繰延税金負債	138,046	146,339
役員退職慰労引当金	117,147	122,272
その他	52,981	51,302
固定負債合計	3,524,673	3,830,235
負債合計	5,732,946	5,732,289
純資産の部		
株主資本		
資本金	30,000	30,000
資本剰余金	2,572,860	2,572,860
利益剰余金	801,268	694,627
自己株式	△31,108	△31,211
株主資本合計	3,373,020	3,266,275
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	86,029	102,200
評価・換算差額等合計	86,029	102,200
新株予約権	29,600	29,600
純資産合計	3,488,649	3,398,075
負債純資産合計	9,221,596	9,130,365

(2) 中間損益計算書

(単位：千円)

	前中間会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	2,958,890	2,592,872
売上原価	2,431,264	2,383,075
売上総利益	527,625	209,796
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	102,787	105,564
給料及び手当	47,737	38,217
その他	164,225	141,972
販売費及び一般管理費合計	314,750	285,754
営業利益又は営業損失(△)	212,875	△75,958
営業外収益		
受取利息	7	348
受取配当金	10,194	5,896
売電収入	25,134	—
助成金収入	16,782	8,728
その他	8,122	4,136
営業外収益合計	60,241	19,109
営業外費用		
支払利息	11,971	14,754
売電原価	8,870	—
その他	179	150
営業外費用合計	21,021	14,904
経常利益又は経常損失(△)	252,095	△71,753
特別利益		
固定資産売却益	—	6,310
投資有価証券売却益	88,595	—
特別利益合計	88,595	6,310
特別損失		
固定資産処分損	30	3,163
投資有価証券売却損	30,769	—
投資有価証券評価損	—	2,811
減損損失	1,544	—
特別損失合計	32,343	5,975
税引前中間純利益又は税引前中間純損失(△)	308,346	△71,417
法人税等	108,923	1,363
中間純利益又は中間純損失(△)	199,423	△72,781

(3) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間純利益又は税引前中間純損失(△)	308,346	△71,417
減価償却費	118,216	132,542
減損損失	1,544	—
投資有価証券売却損益(△は益)	△57,825	—
固定資産処分損益(△は益)	30	△3,147
賞与引当金の増減額(△は減少)	△11,625	5,360
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	3,353	5,125
受取利息及び受取配当金	△10,201	△6,244
支払利息	11,971	14,754
助成金収入	—	△8,728
売上債権の増減額(△は増加)	182,796	460,905
棚卸資産の増減額(△は増加)	△37,499	△168,309
仕入債務の増減額(△は減少)	269,624	△213,750
未払金の増減額(△は減少)	△14,114	57,851
長期未払金の増減額(△は減少)	△4,737	△4,737
未払費用の増減額(△は減少)	15,298	△14,123
前払年金費用の増減額(△は増加)	△16,904	8,915
未払消費税等の増減額(△は減少)	△28,891	△54,826
その他	1,533	△55,962
小計	730,915	84,206
利息及び配当金の受取額	10,201	6,244
利息の支払額	△10,993	△14,998
助成金の受取額	—	8,728
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△6,699	△52,287
営業活動によるキャッシュ・フロー	723,424	31,893
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△100,000
有形固定資産の取得による支出	△92,488	△205,515
有形固定資産の売却による収入	—	15,794
無形固定資産の取得による支出	△881	△300
投資有価証券の取得による支出	△293,509	—
投資有価証券の売却による収入	846,859	—
保険積立金の積立による支出	△535	△535
出資金の払込による支出	△66,467	△12,758
その他	—	△35,067
投資活動によるキャッシュ・フロー	392,977	△338,382
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	96,500	△96,500
長期借入れによる収入	65,000	770,000
長期借入金の返済による支出	△345,505	△428,155
リース債務の返済による支出	△13,091	△42,553
新株予約権の発行による収入	506	—
配当金の支払額	—	△33,860
自己株式の取得による支出	△95	△103
財務活動によるキャッシュ・フロー	△196,686	168,827
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	919,714	△137,662
現金及び現金同等物の期首残高	1,277,536	2,352,019
現金及び現金同等物の中間期末残高	2,197,251	2,214,357

(4) 中間財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当中間会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合については、法定実効税率を使用する方法により計算した金額を計上しております。

(中間キャッシュ・フロー計算書関係)

※ 現金及び現金同等物の中間期末残高と中間貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は、次のとおりです。

	前中間会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
現金及び預金	2,197,251千円	2,399,357千円
預入期間が3ヶ月超の定期預金	— 〃	△185,000 〃
現金及び現金同等物	2,197,251千円	2,214,357千円

(セグメント情報等)

I 前中間会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	鑄物事業	不動産賃貸事業	発電・売電事業	計	
売上高					
顧客との契約から生じる収益	2,864,795	—	27,612	2,892,407	2,892,407
その他の収益	—	66,483	—	66,483	66,483
外部顧客への売上高	2,864,795	66,483	27,612	2,958,890	2,958,890
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,864,795	66,483	27,612	2,958,890	2,958,890
セグメント利益	165,023	28,545	19,306	212,875	212,875

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当中間会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	鑄物事業	不動産賃貸事業	発電・売電事業	計	
売上高					
顧客との契約から生じる収益	2,470,240	—	49,589	2,519,829	2,519,829
その他の収益	—	73,042	—	73,042	73,042
外部顧客への売上高	2,470,240	73,042	49,589	2,592,872	2,592,872
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,470,240	73,042	49,589	2,592,872	2,592,872
セグメント利益又は損失(△)	△132,660	28,641	28,059	△75,958	△75,958

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。